

実践アジア社長塾オンライン講座 第5回特別公開講義

「アメリカとインド —そのビジネスと企業経営—」

現在の大国と未来の大国。現地を熟知する専門家が語る。

2020年10月3日 14:00~16:00 (日本時間)

講師：インド

西橋 時男 (NISHIBASHI Tokio)

Nexdigm Private Limited

シニアアドバイザー

Nexdigm Private Limited (旧SKP、インドの大手コンサルタント会社兼会計士事務所、社員1200名)のシニアアドバイザー。長崎大学経済学部卒業後、丸紅に入社。仕事などで世界の約60か国を訪問し、グローバルな知見を深める。2008年から2013年までは、JETROムンバイ事務所の投資アドバイザーとして日本企業のインド進出を支援しつつ、インド全国の産業の把握に努めた。インド駐在経験は約10年。2020年2月、16日間の出張でインド主要都市を訪問、コロナ前の発展するインドに触れた。京都商工会議所のインドビジネスアドバイザーも兼務。

<講義要点>

- ①日本にとってのインドの重要性
- ②コロナ禍における米国のインド戦略強化
- ③日本のインド製造業（農業も含む）支援に関する新提言

講師：アメリカ

岡田 高行 (OKADA Takayuki)

一般社団法人アジアビジネス連携協議会

顧問

元NEC執行役員常務。東京工業大学理学部応用物理学科修士を卒業し、NECに入社。ソフトウェア開発などに携わり、事業本部長時代には業績不振の事業本部を再建。中国科学院との合弁会社設立（1994年）では実務責任者として中国ビジネスを経験。1995年から米国シリコンバレーでNEC初のソフトウェア販売事業を立ち上げ、ベンチャー投資も担当する。2009年からNEC Corporation of Americaの社長となり、連続赤字の会社を再建し、黒字化を実現した。早稲田大学や九州大学、東北大学、東工大、長崎大学、NECでも出講。

<講義要点>

- ①アメリカという国はどのような国か
- ②アメリカで事業運営、企業経営する際のポイント
- ③アメリカとインドの関係、G0時代

受講
方法

Zoomを利用

受講
料金

無料

申込
方法

URLまたはQRコードから
<http://abc-online.zohosites.com/blogs/post/5>



【主催】一般社団法人アジアビジネス連携協議会

【後援】日本電気株式会社 (NEC) / ジェトロ福岡 / 専修大学アジア産業研究センター / 株式会社アジアソリューション / 公益財団法人地方経済総合研究所 / 日本ITビジネスカレッジ / 至誠館大学 / Whenever大連